

**【公表】事業所における自己評価総括表**

事業所名	児童ルームたっちキッズ大宰府					
保護者評価実施期間	令和 7年 9月 1日 ~ 令和 7年 9月 20日					
保護者評価有効回答数	対象者数	43名		回答者数	36名	
従業者評価実施期間	令和 7年 9月 1日 ~ 令和 7年 9月 20日					
従業者評価有効回答数	対象者数	7名		回答者数	7名	
総括表作成日	令和 7年 11月 1日					

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・拡充を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に 行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性の高いスタッフが在籍して いる。	ST、OT、PTを中心とし、個別訓 練や、運動療育を利用者に提供で きている。	事業所内の勉強会や、日ごろから の話し合いの場を積極的に設け、 事業所の質を高めていく。
2	利用者の自立に向けて、調理活動 や、課外活動を積極的に取り入れ て日常生活動作や、社会生活スキ ルの向上につなげている。	買い物訓練や外食体験を取り入れ ることによって利用者が自信を持 てるようにしている。	事業所以外でも同様の活動を続け られるよう、保護者に活動内容や 頑張ったことを共有する。
3	聴覚的トレーニング等で個々に合 わせた療育を提供している。	定期的にスタッフで見直し、個々 に合ったものを提供することが出 来ている。	内容が固定化しないように内容も 見直していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組みや 工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流が少ない。	交流会は行っているが、年一回な ので参加できない方もいる。	回数の検討や、保護者が参加しや すい内容の検討を行う。
2	地域との交流がほとんどない。	地域等の行事を把握するのが困 難。	まずは同じ系列の事業所との関り を増やしていき、地域の行事にも 積極的に参加をしていく。
3	療育スペースが十分に取れていな い。	2階もあるがスタッフの配置等を考え ると1階と2階に分かれての療育は難 しい。（現在2階はSTの個別療育で 基本使用している。）	出来るだけ療育活動が制限されな いような利用者が楽しめる療育内 容を考えていく。